

Let's protect it from a disaster

農地・農業用施設を

「災害」から守りましょう

農村整備課耕地係 ☎0824-73-1136

- 災害を未然に防ぐために**
- これから梅雨時期に入り、大雨が予想されます。また、市内には古いため池が多く、新たに災害が発生する危険性があります。災害を未然に防ぐために、次のことに十分注意しましょう。
- ① ため池の堤体に草木が繁っている、堤体のひび割れや漏水が見つけないくくなります。また、草木の根が地盤をゆるめて決壊の原因になることがあります。梅雨前に立木や雑草は刈り取っておきましょう。
 - ② ため池の洪水吐や放水路にゴミや土砂などが流れ込んでいたら、それらを取り除きましょう。また貯水量を増大させる目的で、土のうなどを積みあげている場合はこれを取り除いておきましょう。(土のうなどを取り除いていない場合、いわゆる人的行為によるものと判断される可能性がある場合は、災害が発生しても復旧事業の対象となりません。)
 - ③ 事前に、ため池の堤体に陥没やひび割れ、漏水、湿って柔らかくなった箇所がないか点検しましょう。もし異常があった場合は、速やかに連絡をお願いします。
 - ④ 井せきの洪水吐で角落とし方式のもの、洪水時に操作できないので、

- 農地・農業用施設の災害復旧の対象**
- 現在耕作されている農地(田・畑)、ため池、頭首工、用・排水路、農道など
- 災害の対象となる条件**
- 24時間雨量80mm以上
 - 時間雨量20mm以上
 - 被災時の河川水位が警戒水位以上
 - 1箇所の工事の費用が40万円以上のもの
 - 農業用施設は利用者(関係者)が2戸以上のもの
 - 被災した農地・農業用施設が日頃から適正な管理がされている事が証明できること(日誌・写真等)
- 地元の出資**
- 農地 復旧事業費の4%
 - 農業用施設 復旧事業費の2%
- ※工事着手前に納付していただきます。
- 災害発生時の連絡先**
- 農村整備課耕地係または各支所環境建設室へお願いします。
※期間が過ぎると対象にならない場合があります。



- お問い合わせ**
- 農村整備課耕地係
- ☎0824-73-1136
 - 西城支所環境建設室
 - ☎0824-82-2182
 - 東城支所環境建設室
 - ☎08477-25121
 - 口和支所環境建設室
 - ☎0824-87-2113
 - 高野支所環境建設室
 - ☎0824-86-2113
 - 比和支所環境建設室
 - ☎0824-85-3003
 - 総領支所環境建設室
 - ☎0824-88-3065

事前の備えで 災害から身を守ろう

総務課危機管理係 ☎0824-73-1123

土砂災害から生命と財産を守るには、住んでいる地域の危険個所や避難路、避難場所などを事前に調べておき、早めに避難することが重要です。これから梅雨に入ってくると、大雨や長雨が降りいつ自分の地域で土砂災害が起こるか分かりません。いざというときのために大切なことは、日ごろからの備えです。

- ！土砂災害の前兆に注意！**
- 土砂災害には前兆現象があります。次のような現象を見たり、聞いたり、感じとったりしたら、土石流・地すべり・がけ崩れの危険があります。早めに避難してください！
- 土石流**
- 谷や斜面にたまった土、石、砂などが、豪雨や長雨による水と一緒に一気に流れ出す。
- 地鳴りがする。
 - わき水の量が増える。
 - 流水が異常に濁る。
 - 土臭いにおいがする。
 - 溪流の水位が著しく減っていたり、軽石が流れる音がしたり、木が流れたりする。
- 地すべり**
- 比較的ゆるやかな斜面で、地面のすべりやすい面が地下水の影響などで一度に広い面がゆつくり動きだす。わき水が増えたり、止まったりする。池や沼の水位が急に変わったり、井戸水が濁ったりする。落石や小さな崩落がある。斜面が膨らんだり、樹木が傾いたり、亀裂や段差ができる。

- ！気象情報をチェック！**
- 大雨が予想されて実際に降り始めたら、常にニュースや気象情報、市や県からの情報に気を配りましょう。1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上になったら要注意です。
- 広島県防災情報システム
<http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/>
- 広島県土砂災害マップ
<http://www.sabo.pref.hiroshima.jp/>
- ！避難場所を確認しておきましょう！**
- 市内の避難場所一覧を市ホームページに掲載していますので、自分の地域の避難場所を確認しておきましょう。
- <http://www.city.shobara.hiroshima.jp/>

！非常時の持ち出し品を準備！

いざというときにすぐに持ち出せるように、日ごろから必要なものを準備しておきましょう。水や懐中電灯、ラジオをはじめ、貴重品、食料、医薬品、衣類など最小限の必需品を準備します。ここであまり欲ばりすぎないことが大切です。重さの目安は男性で15キログラム、女性で10キログラム程度。両手が自由に使える背負いやすいリュックサックなどがおすすめです。特に食料品や飲料水の賞味期限はまめにチェックし、賞味期限が迫つたものから順に入れ替えておきましょう。

！避難場所を確認しておきましょう！

市内の避難場所一覧を市ホームページに掲載していますので、自分の地域の避難場所を確認しておきましょう。

<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/>

TOPページ
↓
くらしの便利帳
↓
防犯・防災
↓
避難場所一覧